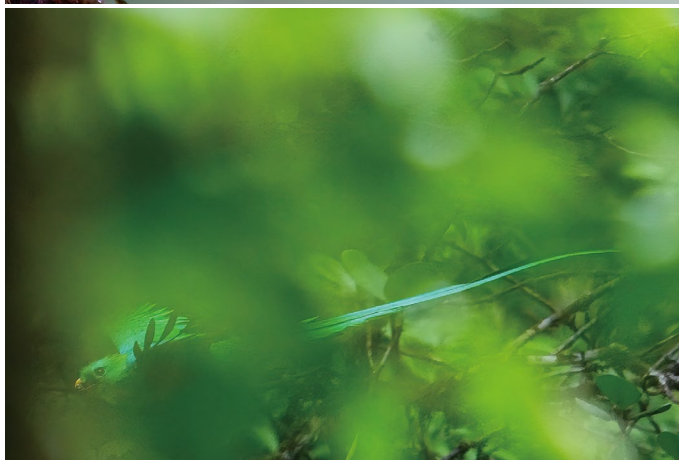
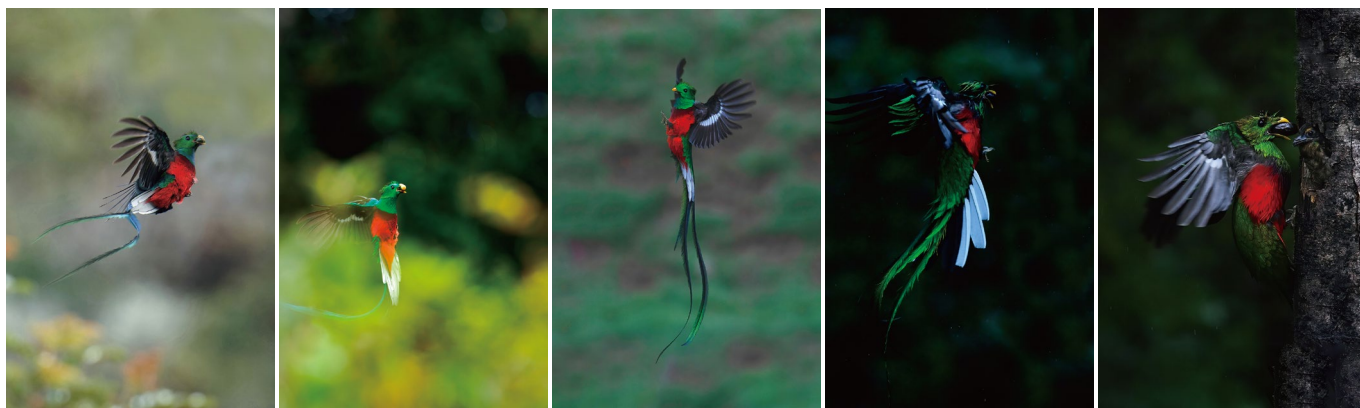




Epson Photo Grand Prix 2023

エプソン販売株式会社





【 火の鳥 】 永 悟

作品サイズ:A3ノビ、108枚組

使用プリンター:エプソン「EW-M973A3T」

使用用紙:エプソン「写真用紙クリスピー<高光沢>」

● グランプリ 入賞者インタビュー

Q1:見事グランプリを獲得されました。ご感想はいかがですか？

今回のグランプリ受賞は私にとって望外の喜びです。ご審査いただいた先生方を始め、フォトコンテスト関係者の方々に心より感謝申し上げます。また被写体のケツァール、並びに撮影にあたりご協力いただいたガイドさんや保護活動に力を入れておられる方々にも感謝致します。

Q2:普段はどのような写真活動をされているのですか？

屋久島に移住して12年目になりますが、コスタリカのジャングルにも7年前に家を建て日本と行ったり来たりしています。コスタリカでは、毎日朝早くから夕方まで一日じゅう写真を撮って、帰国しては撮影した写真の整理に追われています。

コスタリカは、日本の四国と九州を足したくらいの小さな国ですが、世界の鳥の種類の1割近くが住む野鳥天国です。

最初の頃はさまざまな鳥の写真を撮影しておりましたが、今ではケツァールを中心となっています。

Q3:今回の作品「火の鳥」の視点はどのようなものですか？

ケツァールは手塚治虫さんの漫画「火の鳥」のモデルと言われています。この鳥は、光の当たり方で青や緑、金色や黄色、オレンジ色、あるいは黒とさまざまな色に見えます。更に長い尾羽と相まって変化に富む素晴らしい容姿を見せてくれます。今回はこの鳥の住むジャングル(熱帯雲霧林)での生態を知っていたくために作品を三部構成としました。

Q4:フォトコンテストや、プリントへのこだわりはどのようなものなのでしょうか？

フォトコンテストを通じて、多くの人にケツァールと言う世界で一番美しい(ご意見は色々あるでしょうが)幻の鳥に関心を持っていただきたいです。現在ケツァールの写真をプリントアウトしてコスタリカに持って行き、世界あちこちから来られるバードウォッチャーに配ったりしていますが、出来るだけモニターの画像に近付くように気を付けてプリントアウトしています。

Q5:今後の目標や、作品にしてみたいテーマなどありましたらお願いします。

ケツァール以外の鳥は100枚撮れば、70から80枚は同じような写真になるでしょうが、ケツァールは100枚撮れば100枚とも違った姿が撮れるので、やっぱりこれからもケツァールを撮り続けたいと思います。



● 審査員講評

三好 和義

中米に生息するケツァールという鳥を、10年間に渡って撮り続けた大作です。緑や赤の調子、羽の質感などがリアルに見え、動画や肉眼では捉えられない、写真ならではの世界を表現できているのが素晴らしいと感じました。技術的にもピントがしっかりと合っているだけでなく、自然の中にいる鳥の一瞬の動きや表情を捉える、動体視力の良さにも感心させられます。枚数が108点と圧倒的に多く、アップの写真が中心なのは気になりましたが、じっくり見ると本作には必要な枚数と手法なのだと思えました。今後、さらに大きくプリントして展覧会を開くことができたなら、本作の圧倒されるような世界観をより表現できるのではないかと感じました。

大西 みつぐ

中米、コスタリカで撮影したケツァールという鳥ですが、不死鳥のイメージがある「火の鳥」を彷彿とさせるのは、まさにタイトルどおりです。10年に渡って念入りに撮影され、この鳥に憑かれたかのように撮影したことで、作品として見事に開花していると感じました。この鳥のいる環境が細かく記録され、鳥の生き生きとした生体を見事に捉えています。鳥の姿かたちや色合い、習性などを含め、そのものスバリを、108枚という物量で表現。これまで見てきたコンテストの組写真の中でも、圧倒的な印象です。望遠レンズでの捉え方が素晴らしく、心技一体ともいえる技術力を感じました。作者は、本作で個展を行えるだけの力量があると思います。



【 捕わるる宝石 】 小野 壮大 神奈川県立川和高等学校

作品サイズ: A4、単作品 使用プリンター: ブラザー「DCP-J1200N」 使用用紙: エレコム「光沢写真用紙 プラチナ紙特厚」

● 審査員講評

三好 和義

スタジオフォトのようにライティングして、昆虫の様子を捉え、不思議な世界観を表現した作品です。10代の若い作者だが、独自のライティングと撮影技法によって、独特な色と質感を表現している点に凄さを感じます。特に蜂の虹色の色味がリアルで、体毛の質感も見事に再現されています。まるでアニメのように、写真を見ている人が小さな昆虫になったかのような視点で撮られている点がユニーク。背景をシンプルにぼかすことで、世界観をしっかりと作り込んでいる点も面白いと感じました。プリントが丁寧で、美しく仕上がっています。

大西 みつぐ

クローズアップで一部を切り取るという物理的な眼差しではなく、小さな生き物に対する愛情が作品全体で表現されています。そのため、蜘蛛に捕えられている蜂さえも可愛く感じられます。本作には生と死のイメージがありますが、独特の昆虫愛が、その悲しげなイメージを超えているのです。その愛情を、背景のグラデーションなどの細部が効果的に引き立てているのも目を引きまします。さらに、それをまとめあげる力が、10代の作者にあるのは脅威的。将来、凄い昆虫写真家になりそうな予感がします。



〔 明日入試のくせに 〕 西村 七海 山口県立下松高等学校

作品サイズ: A3ノビ、8枚組 使用プリンター: エプソン「SC-PX5Vii」 使用用紙: エプソン「写真用紙<絹目調>」

● 審査員講評

三好 和義

高校生である作者が、高校受験前の弟さんとその仲間たちを撮影した作品。まず何より、実年齢に問わず、表情の捉え方などが若々しく、被写体が生き生きとして感じられるのが素晴らしい。笑いを誘うタイトルの付け方もユニークですが、それに劣らず、写真の組み合わせ方も面白いと思います。個々の写真を見てもフレーミングなどが特徴的で、特に顔の半分以上を画面に大きく入れた大胆なフレーミングのカットは、等倍を超えるほどの大きさにプリントしたことで、斬新な印象を覚えました。大切な青春の1ページとしても、素晴らしい作品です。

大西 みつぐ

自由に遊びながら撮影された、学生の方ならではの作品です。学生の皆さんは、写真をどうやって楽しく撮るかに関しては天才的で、行動力もあります。その多くは、「表現する」「上手く撮る」といったこと以前に、身体性(=行動力)に基づいており、見る側を元気に明るく、はつらつとさせてくれます。本作は画面全体を青く表現していますが、青春はみずみずしい「青」であっていいはずですし、私たちの記憶をも呼び覚ましてくれます。



〔 廃屋の鹿 〕

平郡 泰典

作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター: エプソン「EP-30VA」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙<絹目調>」

● 審査員講評

三好 和義

自然に帰りつつある廃屋の中に、鹿が佇んでいる様子を象徴的に捉えた作品。しかも、若い鹿がカメラのほうを窓越しに見つめているという、不思議な状況を作者は絶妙なタイミングで捉えています。その組み合わせは少しショッキングで、あまり見たことのないシーンです。窓枠がフレームのようになることで構図的に整っていて、背景に写り込む破れた障子などによって臨場感も感じられる、インパクトの強い作品になっています。



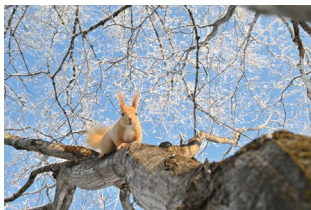
〔 明日を信じて 〕

橋本 孝一

作品サイズ : タテ 2150mm×
ヨコ 406mm、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1VL」
使用用紙 : エプソン
「プロフェッショナルフォト
ペーパー<厚手光沢>」

大西 みつぐ

ロール紙を用いた大判プリント作品。被写体は1日24時間の窓辺の風景で、それをグラフィカルに並べたことで、1年間毎日の記録を長期間持続したという凄みを感じます。写真の集積が軌跡として視覚的なイメージに転化し美しいです。現代美術作品的な見せ方ですが写真の未来を感じさせます。また「明日を信じて」というタイトルも確固とした作者の意思にもとづく写真作業として訴えていて共感します。こうしたチャレンジ精神を高く評価いたします。



〔 奇跡の毛色 〕

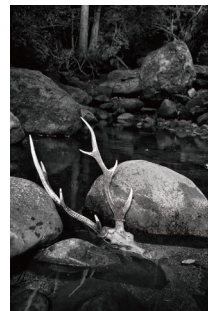
出口 大芳

作品サイズ : A3ノビ、10枚組
使用プリンター: エプソン「PX-5V」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙クリスピー
<高光沢>」

● 審査員講評

三好 和義

オレンジ色の毛並みを持つ1匹のリスを、丹念に撮影した作品。リスと目が合った瞬間を捉える一方で、ジャンプの瞬間なども捉え、躍動感が感じられます。背景には四季の変化が写り込み、時間経過も感じられます。これらにより、撮影者とリスとの間で信頼関係が築かれ、気持ちが通じ合っているのが伝わってくる作品です。画面内のリスの大きさがほぼ一定で、大きくプリントしたことでリスが等身大に見えるのも面白い表現だと感じました。



〔 森に還る 〕

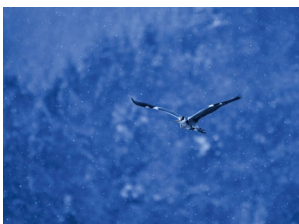
餘野 照彦

作品サイズ : A3、2枚組
使用プリンター: エプソン「SC-PX5Vii」
使用用紙 : フジフィルム
「画彩 絹目調」

大西 みつぐ

作者がどのような状況でこの鹿に出会ったのかは不明ですが、時間を置いて同じ場所に来たときには、鹿は死を迎え、かなり時間が経過しています。鹿と相対した作者が、これらを自身の中でどう位置付けるかに価値があると思います。きっと、本作によって葛藤やイメージ、生死について考える糸口ができたはず。単純な修辭では表現できない精神性や、生きることの根源的な学びが、この写真を通して表現できたと思います。とても思慮深い作品です。

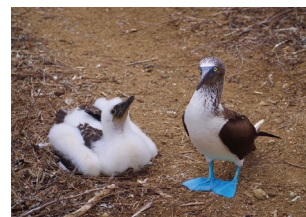
● 学生賞



〔 厳冬に生きる 〕

柳生 陽音
福井県立丹生高等学校

作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「EP-50V」
使用用紙 : キヤノン
「写真用紙 光沢ゴールド」



〔 実は親子です 〕

鈴木 章弘
北海道大学

作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター: エプソン「EP-882AW」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙クリスピー
<高光沢>」



〔 つなぐ者たち 〕

岡本 早苗

作品サイズ : A3、6枚組
使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」
使用用紙 : エプソン
「Velvet Fine Art Paper」

● 審査員講評

三好 和義

子どもたちの様子にフォーカスし、組み合わせてテーマに繋がったことが、作品としても成功しています。お祭りの衣装や背景を色鮮やかに取り込んでいるのも、テーマにマッチしています。プリントにエプソン「Velvet Fine Art Paper」を用い、マットな風合いと厚重な色再現に仕上げているのも効果的です。被写体と上手くコミュニケーションをとり、丁寧にストーリーを作り上げている点も、本作の魅力の1つだと感じます。



〔 昭和つれづれ わがまち青梅 〕

新井 明夫

作品サイズ : A4、
ブック形式 67ページ
使用プリンター: エプソン「SC-PX5Vii」
使用用紙 : ピクトリコ
「ピクトリコプロ・
両面セミグロスペーパー」

大西 みつぐ

本作は、昭和40年代から50年代にかけての多摩や青梅の歳時記が克明に撮られていて、良い意味での客観性があり、手作り写真集としても優れています。地域にしっかり密着したスナップであり、貴重な記録として現在の私たちを照らしてくれる写真群です。ここに写ったすべての人々と町のことを考えていきますと、「写真」の果たす役割というものには実に大きなものがあることを実感します。展示のかたちでも見てみたい作品群です。



〔 初日の朝 〕

杉浦 正幸

作品サイズ : A3ノビ、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」
使用用紙 : 富士フィルム
「画彩 写真仕上げPro
モノクロ」

● 審査員講評

三好 和義

太陽と人物、カメラの位置の距離感が抜群で、刻々と太陽が昇って行く状況で“だるま朝日”になった瞬間を見事に捉えているのが素晴らしい作品です。くわえて、逆光下の人物の髪が美しく光っている様子がシャープに捉えられ、太陽と重なっている鳥も写し込まれているなど、さまざまな要素が完璧に画面を作り上げています。これだけのスケール感でここまでシャープに捉えているのは素晴らしい、狙っても撮れない、奇跡の一瞬といえるだろう。



〔 青春 〕

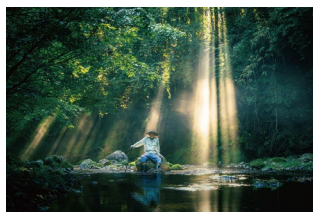
高塩 定男

作品サイズ : A3ノビ、単作品
使用プリンター: エプソン「PX-5V」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙クリスピー
＜高光沢＞」

大西 みつぐ

逆光による若い人々の眩しいイメージ。よく見ると誰一人として同じ格好をしていなく、これが本作の核になっています。同じ目標に向かいながら、それぞれが個性的なプレイヤーとして活躍していることをこの動きが印象付けています。画面中央に松葉杖がありますが、負傷した選手もチームの一員として迎えられ、同じ時間を過ごしているのでしょう。こうした繊細な物語のイメージが、1枚の写真から伝わる素晴らしい作品です。

● 学生賞



〔 散歩中の休憩 〕

渡部 遼太郎
北里大学

作品サイズ : A3ノビ、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1VL」
使用用紙 : SIHL
「サテンバライタペーパー
295」



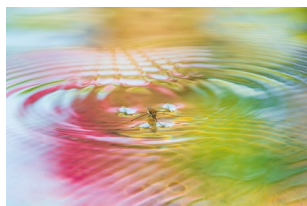
〔 舞の担い手 〕

杉原 安咲
山口県立下松高等学校

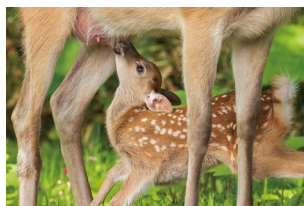
作品サイズ : A3ノビ、単作品
使用プリンター: エプソン「PX-7V」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙＜絹目調＞」



〔雨球を渡るアリ〕織田 輝準
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン[EP-883AB]



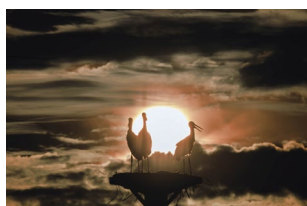
〔color ripples〕村松 克則
作品サイズ：A4、9枚組
使用プリンター：キヤノン[PIXUS TS9030]



〔純真無垢〕岩織 大輔
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン[SC-P8050]



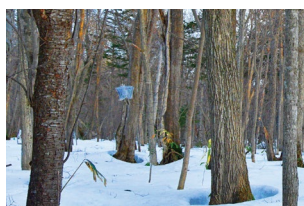
〔小猿たちの四季〕増田 晋一
作品サイズ：A3ノビ、12枚組
使用プリンター：エプソン[EP-4004]



〔それぞれの道へ〕渡辺 修一
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：キヤノン[PIXUS Pro9000 Mark II]



〔リラクスタイム〕小坂 幸平
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン[SC-PX7Vi]



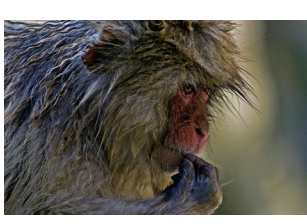
〔森の忍者〕平島 和弘
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン[SC-PX1V]



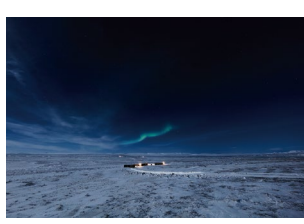
〔鉄壁の防御〕篠原 孝司
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン[EP-10VA]



〔爆焼けの朝〕小山 幹男
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：キヤノン[PIXUS PRO-100S]



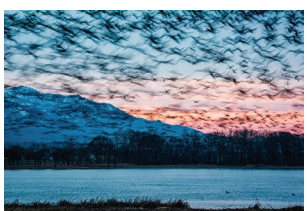
〔思考中〕佐野 元
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン[PX-G5300]



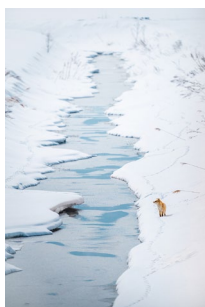
〔Night in Iceland〕Norihiro Yagi
作品サイズ：A4、6枚組
使用プリンター：キヤノン[PRO-G1]



〔孤樹の景〕大橋 晋
作品サイズ：A3ノビ、5枚組
使用プリンター：エプソン[PX-3V]



〔すれちがい〕農田 祥健
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン[EP-50V]



〔君がいる景色〕雨宮 悠
作品サイズ：A4、6枚組
使用プリンター：エプソン[SC-PX1V]



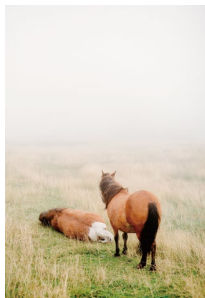
〔妖精の一夜の出来事(カスウリの花)〕
神戸 直之
作品サイズ：A3、4枚組
使用プリンター：エプソン[EP-10VA]



〔秘密の花園〕藤元 麻未
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン[EP-10VA]



〔スパイダーウェブ〕小柳津 一仁
作品サイズ：四切、単作品
使用プリンター：キヤノン[PIXUS iP8730]



〔生命〕木佐貫 直人
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン[SC-PX1VL]



〔黄昏の桜島〕齋藤 有弘
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：キヤノン[PIXUS PRO-10S]



〔ボーベリアの成長〕熊崎 政利
作品サイズ：A4、6枚組
使用プリンター：エプソン[EP-805A]

ヒューマンライフ部門 入選 Human life



〔 at BHUTAN 〕中倉 壮志朗
作品サイズ：A4、10枚組
使用プリンター：キャノン〔PIXUS PRO-10S〕



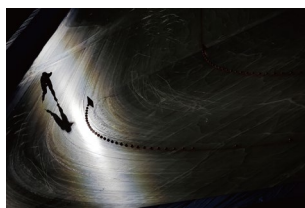
〔 感謝の念 〕山西 典夫
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



〔 一人暮らし 〕塚原 徹
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔EP-880AB〕



〔 いつもの朝 〕木村 詞明
作品サイズ：四切、10枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vn〕



〔 凜 〕堀出 明広
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX7Vn〕



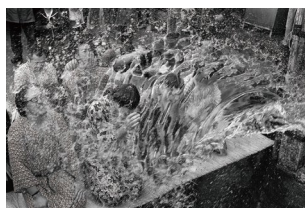
〔 拳母祭り 〕青木 竹二郎
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX3V〕



〔 無言の生き様 〕馬場 景子
作品サイズ：A3ノビ、5枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



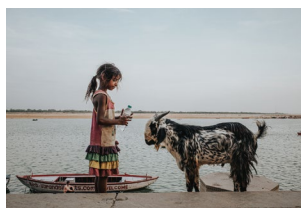
〔 ゲルの三兄弟 〕櫻井 靖彦
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン〔PX-5002〕



〔 潮かけ祭り 〕楠 友広
作品サイズ：A3ノビ、5枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



〔 日本の祭り 〕田村 福資
作品サイズ：A3ノビ、3枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX7Vn〕



〔 In a hot summer day 〕若松 誠
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



〔 バロ・ヴェチュに集う人々 〕久保田 稔
作品サイズ：A3ノビ、10枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



〔 夏に飛び込む兄弟 〕和田 真理
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔EP-805AW〕



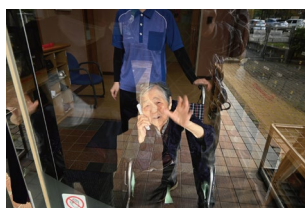
〔 被災してから12年目の福島浜通り 〕
川上 源重
作品サイズ：A4、30枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vn〕



〔 神事を終えて 〕加藤 和弘
作品サイズ：A3、3枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



〔 乙女の想い 〕森川 恭孝
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



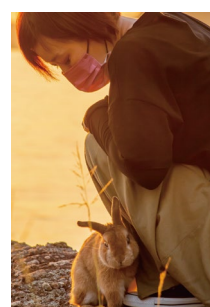
〔 何処へ 〕荒木 浩幸
作品サイズ：B4、5枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vn〕



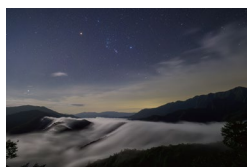
〔 夏休み 〕田中 恵子
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔EW-M973A3T〕



〔 暑い日 〕西田 久子
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vn〕



〔 大好き 〕日高 明宏
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



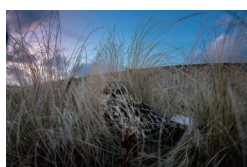
〔 Under the stars 〕松井 大典
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



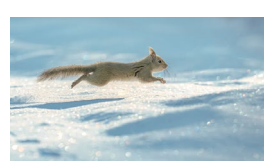
〔 旭岳の幻想 〕横江 高一
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン〔EP-10VA〕



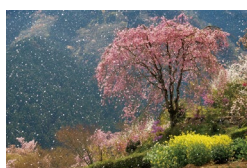
〔 UNDER WATER COSMO 〕岡空 圭輔
作品サイズ：A3、5枚組
使用プリンター：エプソン〔PX-5V〕



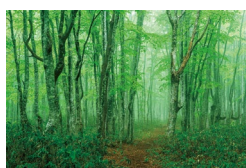
〔 夕暮れのかくれんぼ 〕櫻庭 一憲
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



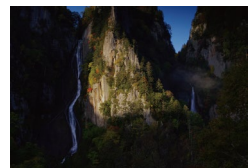
〔 雪原の疾風 〕南百瀬 勇
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



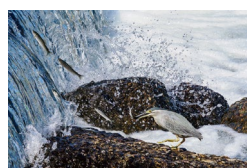
〔 惜春 〕長島 季範
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔PX-5V〕



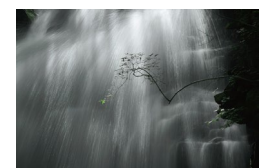
〔 緑霧 〕高橋 健一
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



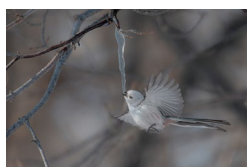
〔 朝光の滝 〕村田 浩一
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔EP-50V〕



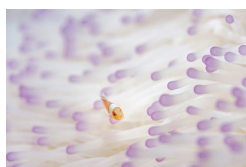
〔 一斉遡上のお零れ頂戴 〕鈴木 宏美
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン〔EP-10VA〕



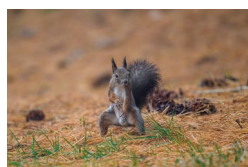
〔 光の谷 〕柳澤 勝彦
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：キヤノン〔PIXUS TS8130〕



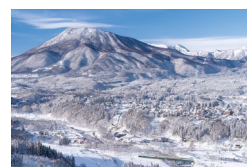
〔 Gift from the forest
(The grace of maple) 〕守屋 昌彦
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vii〕



〔 KAWAii! 幼魚たち 〕今井 寛治
作品サイズ：A4、11枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vii〕



〔 さあ、どっからでもかかってくるさい 〕佐藤 章
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1VL〕



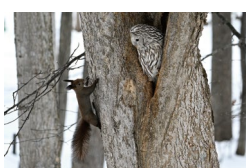
〔 銀世界を駆け抜けて 〕加納 優一
学習院大学
作品サイズ：A4、5枚組
使用プリンター：キヤノン〔PIXUS XK60〕



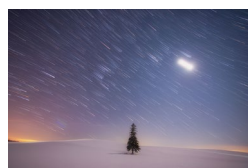
〔 苦難を越えて 〕前田 俊彦
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン〔EP-10VA〕



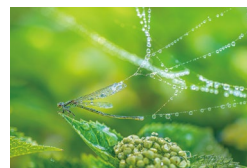
〔 かなとご雲と稲妻 〕川岸 克海
作品サイズ：A4、4枚組
使用プリンター：キヤノン〔PIXUS ip7230〕



〔 遭遇 〕佐々木 正春
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔EP-50V〕



〔 白銀に降る 〕久野 穂
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔EP-806AR〕



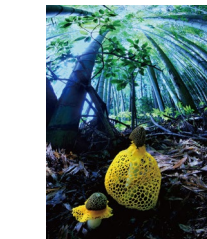
〔 ペール 〕中神 由美子
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン〔EP-4004〕



〔 ニホンリスの春夏秋冬 〕吉田 隼三
作品サイズ：A3ノビ、4枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



〔 かくれんぼ 〕Kyouga
作品サイズ：A4、4枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



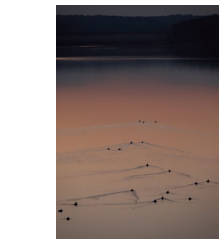
〔 竹林の妖精姉妹 〕篠原 真弥
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vii〕



〔 LIFE 〕深澤 裕
作品サイズ：A4、4枚組
使用プリンター：エプソン〔EW-M973A3T〕



〔 夜の新沢動物園 〕風神 裕
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



〔 山を描く 〕濱田 依里
日本大学芸術学部写真学科
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vii〕

ヒューマンライフ部門 佳作 Human life



〔祭囃子が聞こえる〕石津 武史
作品サイズ：A3、4枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



〔夏巡業の力士〕下村 いさお
作品サイズ：四切、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vii〕



〔ママへのプレゼントができたね!〕
中村 直之
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔EP-882AW〕



〔桃源郷〕遠藤 甲午
作品サイズ：A3ノビ、10枚組
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



〔炎柱演舞〕木村 真司
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン〔EP-50V〕



〔晩秋のころ〕山崎 秀司
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔PX-5500〕



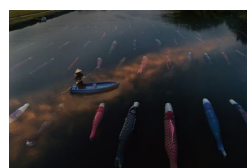
〔がんばりました〕片山 智士
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：キャノン〔PRO-G1〕



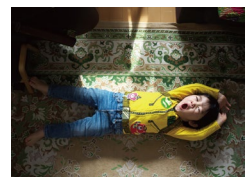
〔初冬の里〕宮前 祥二
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔EP-50V〕



〔幾つもの日々を越えて〕
黒田 貴司
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：キャノン〔PRO-S1〕



〔夕照〕隅 照夫
作品サイズ：四切、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vii〕



〔あくび〕畠山 公安
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔PX-55002〕



〔妻籠まつり〕高田 八寿子
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vii〕



〔家族揃ってお祭りだ!〕牛場 和美
作品サイズ：四切、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vii〕



〔Splash feather〕園部 純平
群馬県立富岡実業高等学校
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔EW-M973A3T〕



〔瞑想〕稲垣 敏彦
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



〔帰り道〕山田 英子
作品サイズ：四切、単作品
使用プリンター：
キャノン〔PIXUS PRO-10S〕



〔この時代を生きたかった〕
長谷川 優那
山口県立下松高等学校
作品サイズ：A3ノビ、6枚組
使用プリンター：エプソン〔PX-7V〕



〔商い中〕箸方 陽子
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：キャノン〔PIXUS ip4930〕



〔火花〕清水 信雄
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：キャノン〔PRO-S1〕



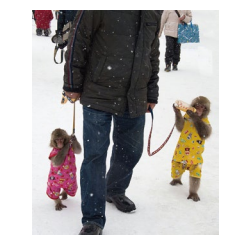
〔いつもの帰り道で〕町田 平
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：
キャノン〔PIXUS PRO-10S〕



〔思い出と生きる〕中道 ちあき
作品サイズ：四切、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vii〕



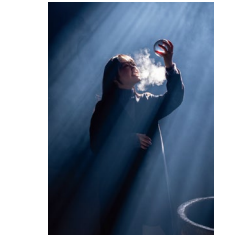
〔記念写真〕後藤 文男
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX5Vii〕



〔ユニークな散歩〕所 信彦
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン〔PX-G930〕



〔祭日の少年〕喜舎場 和広
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン〔SC-PX1V〕



〔斜光〕若山 美優
中越高等学校
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：キャノン〔PRO-S1〕

審査員総評

review

審査員 三好 和義

今回応募作品全体のレベルが高く、楽しく審査することができました。これだけ大きなプリントを数多く見ると、プリントの透明感や重厚さなど、プリント作品の世界に引き込まれるのは、モニターで見るのとは異なる、プリントならではの魅力が大きいと気がかされます。入賞作品展などで作品が並ぶ際には、多くの皆さんに見ていただけたらと思います。

今回のグランプリはネイチャー部門からの選出となりました。この部門では、今回特に動物や鳥の写真が充実しており、グランプリ受賞作も鳥の写真です。鳥は小さく動きも速いことで、写真だからこそ見えてくる世界を写せます。受賞作は、その面白さを再認識させてくれました。

本コンテストは、プリントでの応募となりますが、プリントする際も、質感描写や色再現など、写真ならではの表現を意識してほしいと思います。それには、撮影後の作り込みをしすぎず、自然な色や質感の写真を目標にするといったことが大切です。そうした基本を忘れず、次回も多くの皆さんにご応募いただけたらと思います。



審査員 大西 みつぐ

今回初めて本コンテストの審査をしましたが、プリントが美しい作品が多くて驚きました。みなさんプリントをしっかり見てほしいという意識が高く、その点で右に出るものがない、素晴らしいコンテストだと感じました。

ネイチャー部門は、個性的な作品が多く、バラエティーに富んでいました。各フィールドでスキルの高い方が多く、私では撮れないような写真もあり、勉強にもなりました。

ヒューマンライフ部門は、人を感動させることを強く意識した作品が多いようです。しかし写真の感動とは、見る人が作品に深く入り込み、そこに作者の思いなどが静かにニュートラルに表現されているからこそ、人々に伝わるものです。また、組写真は短い時間経過をそのまま撮影し並べた写真では、内容的に少々物足りません。十分に掘りこみ、細かく選択していくことが大切です。その点で、入選や佳作も含めた入賞作品は工夫されたものになっています。

最近、お祭りなどが再開しだし、華やかで見栄えのするイベントが目向きがちです。しかし、日常の中にも、潤いや家族の信頼といったテーマがあります。それらもまたいいものです。ぜひ今後の作品制作に加えていただけたらと思います。



Profile

1958年徳島県生まれ。小学生の頃よりカメラに興味を持ち作品作りに励む。中学生の時に地元の新聞に作品が掲載。そのことをきっかけに写真家を目指す。高校時代の二科展入選をはじめ、さまざまな「最年少」記録を作る。27歳で受賞した木村伊兵衛賞も当時最年少。その後「楽園」をテーマに世界各地のリゾートを撮影。「楽園」は日本にもあると、屋久島、富士山、日本の世界遺産などを撮影。近年は国宝の仏像、京都御所、桂離宮、伊勢神宮、東大寺などを撮影。50冊を超える写真集を発表している。代表的な写真集「RAKUEN」(小学館)「SAHARA! 金の砂 銀の星」(文藝春秋)「世界遺産 屋久島」(小学館)「京都の御所と離宮」(朝日新聞出版)「室生寺」(クレヴィス)「東大寺」(小学館 SUMO BOOK)「日本の楽園島」(青幻舎)など。

Profile

1952年東京深川生まれ。東京総合写真専門学校卒業。1970年代より東京下町や湾岸の人と風景、日本の懐かしい町を撮り続けている。写真集・著書に「下町純情カメラ」、「遠い夏」、「wonderland」、「川の流れる町で」など。個展、企画展多数。1985年「河口の町」で第22回太陽賞。1993年「遠い夏」ほかにより第18回木村伊兵衛賞受賞。江戸川区文化奨励賞。2017年日本写真協会賞作家賞。2017年自主映画監督作品「小名木川物語」を公開。東京造形大学、武蔵野美術大学、大阪芸術大学などで非常勤講師、客員教授を歴任。現在、日本写真家協会会員、日本写真協会会員、ニコールクラブシニアアドバイザー。全日写真関連東本部長委員。日本写真協会表彰委員。

エプソンフォトグランプリ2023概要

■応募部門

[ネイチャー部門] (サイズ: 六切・A4以上)

主として自然風景、動植物、昆虫などをテーマとしてプリントされた写真作品。

[ヒューマンライフ部門] (サイズ: 六切・A4以上)

人物スナップ、都市景観、暮らし、ドキュメンタリーなど主として人々の生活をテーマにプリントされた写真作品。

■賞・賞金・副賞

[グランプリ] 賞金 100万円(1名)

[ネイチャー部門] [ヒューマンライフ部門]

- ・優秀賞 賞金30万円(各1名)
- ・審査員賞 賞金 5万円(各4名)
- ・学生賞 SC-PX1V (各2名)

(注) 応募時点で、小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校に在籍する学生の方が対象。

- ・入選 Amazonギフト券 5,000円分(各20名)
- ・佳作 Amazonギフト券 2,000円分(各25名)

■HPアドレス www.epson.jp/photocontest/



写真の力で広がる、特別なひとときを
エプサイトプレミアム

撮影ノウハウも、作品づくりへのチャレンジも、新しい発見も。オンラインだから気軽に、
たっぷり1年間楽しみながら取り組める「写真の学びサービス」です。

ひと月当たり
500円以下

サービス料金

年間利用料

4,400円(税込)

最新のイベント情報やノウハウ動画の
ダイジェスト版のご視聴はコチラ!!

エプサイトプレミアム 検索



エプサイト公式アプリ

epSITE

フォトライフを豊かにする
セミナー、イベント情報をお届け





いますぐ無料ダウンロード
各ストアでの検索・二次元バーコードからダウンロードできます。

写真の撮影から編集テクニック、作品づくりまで、写真
をもっと楽しんでもらうためのセミナーやイベント、
フォトライフを豊かにするさまざまなコンテンツを発
信。ぜひご利用ください。

エプサイト 検索



(注) お使いの端末、OSバージョン等により、各種表記が異なる場合がございます。